

# 北九州市公共事業評価に関する検討会議 での意見を踏まえた市の対応方針（案）

|     |                             |
|-----|-----------------------------|
| 事業名 | 【事前評価2】<br>宇佐町・片野新町地区浸水対策事業 |
|-----|-----------------------------|

北九州市  
令和7年1月

市の対応方針（案）

計画どおり実施

|                                      | 公共事業評価に関する<br>検討会議での意見  | 市の対応方針（案）   |
|--------------------------------------|---|---|
| (1)<br>浸水範囲の縮小<br>について               | シミュレーション上は事業完了後も若干の道路冠水箇所が残ることを踏まえ、関係部局と調整のうえ、浸水範囲の縮小に努めていただきたい。    | 道路部局などと連携しながら浸水範囲の縮小に努めてまいりたい。  |
| (2)<br>住民とのリスク<br>コミュニケーション<br>について  | 自然災害は完全には防げないことを踏まえ、豪雨災害のリスクや避難について住民に十分な説明、啓発を行っていただきたい。           | 地元説明などの機会を活用し、危機管理部局と協力しながら住民への十分な説明に努めてまいりたい。また、引き続き浸水対策に関する広報（市政だより、くらしの中の上下水道）での啓発にも取り組んでいきたい。 |
| (3)<br>公園利用者等と<br>のコミュニケーション<br>について | 利用者が多い三萩野公園の一部に工事ヤードが設置されることから、公園の利用者や指定管理者と十分なコミュニケーションをとっていただきたい。 | 公園管理者（指定管理者を含む）と十分なコミュニケーションを図りながら公園利用者への周知に努めてまいりたい。   |
| (4)<br>埋設物等の事前<br>調査について             | 他の事業についても事前の調査をしっかりと行うしくみ（工夫）を検討していただきたい。                           | 関係部局で事例を共有し、市全体で事前調査の精度向上に向けた検討を進めてまいりたい。   |